

労福協 NEWS

<https://www.tokushima-rofuku.net/>

2024.1 No.117



2024年度労働者福祉に関する支援要請を実施！



徳島県労働者福祉協議会は「連帯・協同・安心・共生～すべての働く人々の幸せと豊かさをめざして～」を理念として掲げ、労働団体や労働者福祉事業団体及び幅広いネットワークによる協働により、格差の是正や貧困の連鎖の防止、社会的孤立の解消へ向けた活動をしています。

昨年12月11日には内藤佐和子徳島市長に対し、また、同月19日には後藤田正純徳島県知事に対し、「労働者福祉に関する2024年度事業への支援要請」を実施しました。

支援要請の内容については、次のとおりです。

○徳島県への主な要請内容

I. 生活困窮者自立支援事業の推進

- (1) 当該事業の複数年度契約が可能となるよう国へ要請していただきたいこと
- (2) 委託費の増額と支弁できる費目の見直しを国へ要請していただきたいこと

II. 多重債務対策の拡充について

成人年齢の引き下げにより、18歳及び19歳が未成年者取消権を行使できなくなることから、若者が過大な債務を負うことがないよう、学校・家庭等における金融教育の充実や情報発信の強化を図っていただきたいこと

III. とくしま外国人雇用促進事業の拡充

「技能実習」から「特定技能」への在留資格移行の増加を見据えた「日本語能力検定試験」や「技能試験」合格を支援する講座の開催等外国人が長く働き活躍できる環境整備の推進ほか

○徳島市への主な要請内容

I. 「貧困の連鎖」の社会の是正について

- (1) 生活保護法の運用にあたっては、生活資金がひっ迫している場合は速やかに保護を開始するとともに、生活保護の申請抑制や扶養義務の強化を招くことのないように徹底していただくこと
- (2) 生活保護支援事業として、金銭管理業務の導入の検討を行っていただくこと



「労福協 NEWS」は、連合、労金、こくみん共済 coop、勤労者福祉ネットワーク、労福協の5団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。

労 福 協

～福祉はひとつ～実践に向けて



(公社)徳島県労働者福祉協議会
会 長 森 本 佳 広

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、労福協運動に、そして事業運営に格別のご理解・ご協力をいただきましたことに、心より感謝・御礼申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルスの対応が変わったことにより、様々な事業・行事がコロナ禍以前の状況を取り戻し、社会経済活動もインバウンドの増加などで回復の兆しが見える一方で、ウクライナやパレスチナにおける紛争は、世界平和にとって大きな不安要素となっており、引き続き円安と相まっての原材料やエネルギー価格の高騰が、物価高を誘発し市民生活を直撃しています。これらの動向は社会的弱者の生活に悪影響を与え、貧困と格差が拡大し、包摂社会とはほど遠い地域社会の疲弊が一層進行しています。

そのような社会経済情勢の下、昨年の労福協の事業運営は、中間点を過ぎた財政健全化推進計画の順調な遂行や関係団体のご支援・ご協力により、収益事業は、継続して効率化を図りつつ事業拡大に向けて努力するとともに、公益事業においても過去から培ってきたノウハウとシステムを効果的に活用した運営に取り組み堅調に推移してまいりました。

今年は、西部労福協の事務局としての役割も担うことになり、より一層県内の労働福祉事業団体の要としての役割発揮を意識した取り組みを行います。

組織内では、収益事業のより一層の強化を図りながら、公益事業部門では労福協の強みである仕事をはじめとする様々な相談から就労支援のための各種訓練、そして無料職業紹介所を通じた就労斡旋という一貫した就労支援のノウハウ及びシステムのブラッシュアップと、地域若者サポートステーション事業や生活困窮者支援事業などで培ってきている相

談事業をより深化させ、就労支援の各種プログラムの深化に取り組んで参ります。とりわけ、労働力不足への対応として外国人技能実習制度が大幅に見直され、今後増加が想定される外国人労働者に対する支援のあり方についても、国や自治体の動向を注視しながら労福協として何ができるか、何が求められているのかを考える年にして参ります。

組織運営については、これまで取り組んできております効率的運営や健全運営にも配意しつつ、役職員が一丸となって、これらの事業推進に必要なスキルアップのための研修とあらゆるハラスメントがない職場づくりに向けた研修を強化して参ります。また、会館の修繕や建替に向けた積立や事業運営のための積立も引き続き強化していきたいと思います。

当然のことながら、これらの取り組みは、関係団体・関係者のご支援とご協力なしには進めることはできません。

今年も引き続き皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。新年のあいさつと致します。

徳島県労働者福祉協議会役員名簿

役 職 名	氏 名	所 属
会 長	森 本 佳 広	(公社)徳島県労働者福祉協議会
副 会 長	島 和 久	日本労働組合総連合会徳島県連合会
//	大 谷 竹 人	こくみん共済 coop (全労済)徳島推進本部
//	新 居 栄 治	四国労働金庫徳島営業本部
専 務 理 事	梶 本 一 夫	(公社)徳島県労働者福祉協議会
常 務 理 事	兼 松 文 子	(公社)徳島県労働者福祉協議会
//	福 本 純	(公社)徳島県労働者福祉協議会
理 事	久 積 育 郎	(公財)徳島県労働者福祉ネットワーク
//	大 地 均	全徳島建設労働組合
//	大久保 秀 幸	徳島県生活協同組合連合会
//	坂 尾 直 也	徳 島 県 退 職 者 連 合
//	瀧 誠 司	うずしお法律事務所
//	佐 藤 健 二	徳 島 大 学
//	和 泉 芳 枝	徳島県社会福祉士会
//	三 木 裕 子	四国地方医療協議会徳島分会
監 事	大久保 達 夫	四国労働金庫徳島営業本部
//	藤 原 茂	税理士法人ティグレパートナーズ徳島
//	乾 浩 二	こくみん共済 coop (全労済)徳島推進本部

連 合

不測の時代に求められる
人材とは日本労働組合総連合会徳島県連合会
会 長 島 和 久

新年あけましておめでとうございます。旧年中は
連合徳島の運動に対しまして格別のご支援、ご協力
を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、ロシアのウクライナ侵攻で拍車がかかる資
源・エネルギー価格の上昇、諸外国との金融政策の
差などによる円安が国民生活にさらなる影響を及ぼ
しています。とりわけ、中小企業で働く人、パート・有
期・派遣契約で働く人、フリーランス、「曖昧な雇
用」で働く人、そして女性、外国人など、多くの働く
仲間が雇用と生活に大きな打撃を受けており、さら
なる格差と貧困の広がりが懸念されています。

さらに、コロナ禍や国際情勢の変化が、従来から
続く雇用・生活・経済の構造的課題を浮き彫りにし
ています。今こそ、「持続可能性」と「包摂」を基底
に置いた「連合ビジョン」に掲げる「働くことを軸と
する安心社会－まもる・つなぐ・創り出す－」が持つ
意義を改めて確認し、その実現に向けて私たち連合
は組織内外へ広がりのある運動を展開していきます。
そのうえで、この国で働き暮らす、すべての人々に連
合の取り組みを分かりやすく伝えることで、連合の
社会的役割に理解と共感を得ていくことが重要だと
考えます。

今日のように不測の時代に求められる人材を「自
考動型人材」と呼ぶという研修の一部をご紹介します。
文字通り「状況に応じて、自ら考え、判断し、行
動できる人。」今までの常識や価値観、評価基準が
通用しなくなり、社会の情勢や技術の変化スピード
が速くなっている中で、コロナ禍によってリモート
ワークやオンライン文化が浸透しました。そして、働
き方の変化とともにビジネスパーソン一人ひとりの裁

量権が大きくなりました。また、日本の企業には、自
考動型人材が育つ土壌が欠けていると言われ、若
手社員の意識が変わっても、管理職の思考や社内
環境が変わらなければ、自考動型人材は育ちませ
ん。「上司たるもの全てを教えないといけない」と思
い込みがちですが、それは、部下の考える機会を
奪ってしまっているとも言えます。考える余地を残し、
意見を言う機会を多く与えることが自考動型人材を
育てる基本と言われています。

このような私自身の自戒の思いを胸に、連合徳島
は、今後とも「働くことを軸とする安心社会」の実現
に向けて、すべての働く仲間とともに「必ずそばにい
る存在」として、連合運動を構成組織・組合員ともに
に推進して参ります。

最後になりますが、今年が皆様方にとりまして良き
年になりますようお祈り申し上げますとともに、私た
ち連合運動に対する、より一層のご理解とお支えを
お願い申し上げます。

〈連合徳島2023～2024年度役員〉

役 職 名	氏 名	組 織 名
会 長	島 和 久	電 力 総 連
会 長 代 行	中 川 孝 文	自 治 労
副 会 長	小 合 弘 人	U A ゼ ン セ ン
//	坊 野 靖 仁	自 動 車 総 連
//	田 村 敬 一	J P 労 組
//	鴻 池 達 也	電 力 総 連
//	賀 川 健 一	電 機 連 合
//	多 田 要	自 治 労 (県 職 労)
//	岡 美 由 紀	情 報 労 連 (民 間 大 手 部 会)
//	宮 本 武 司	交 通 労 連 (中 小 部 会)
//	吉 野 泰 甲	全 水 道 (官 公 労 部 会)
//	藤 田 晶 子	U A t * ン セ ン (女 性 委 員 会)
事 務 局 長	川 口 誠 二	情 報 労 連
副 事 務 局 長	南 礼 子	自 治 労
財 政 局 長	辻 康 晴	J A M
中 小 労 働 対 策 本 部 長	井 内 猛	運 輸 労 連
執 行 委 員	久 保 智 征	運 輸 労 連
//	広 峰 裕 紀	農 協 労 連
//	笹 岡 慎 平	J R 連 合
//	鎌 田 耕 一 郎	基 幹 労 連
//	田 北 光 広	自 治 労 全 国 一 般
//	濱 修 介	私 鉄 総 連
//	松 尾 敬 司	J E C 連 合
//	小 原 伸 二	県 教 組
//	森 内 信 哉	国 公 総 連
//	三 木 裕 子	自 治 労 全 国 一 般 (女 性 委 員 会)
会 計 監 査	清 水 大 樹	政 労 連
//	辻 孝 典	四 国 労 金 労 組
//	松 本 淳 史	全 労 済 労 組

ろうきん

年頭のご挨拶



四国労働金庫

理事長 杉本 宗之

新年明けましておめでとうございます。

およそ4年弱に渡って世界中を席卷したコロナパンデミックも昨春あたりからどうにか落ち着き、様々な面で社会の正常化に向けた動きが進んでいます。

そんな中、会員・お客様におかれましては、ご家族お揃いで新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今、社会は不確実性が高く将来予測が困難な状況(VUCAの時代)にあります。特に私たちの暮らす四国は、全国に先駆けて超少子高齢人口減少が進行していますし、社会全体ではデジタル化が急速に進展するなど、取り巻く社会経済環境は大きく変化し続けています。加えて、東欧に続く中東における国際紛争や常態化した地球規模の気候変動、そしてそれに起因する自然災害、この四国では近い将来必ず起きるといわれている「南海トラフ大地震」など、世界規模で社会の持続性に赤信号が灯っています。

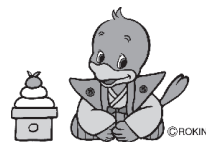
そうした中、私たち「四国ろうきん」は急激な物価高で実質収入減に直面している勤労者や新型コロナウイルス罹患患者も含め被災された方々の生活再建を支援することはもとより、多重債務者や生活困窮者、そして将来ある子供たちの支援などといった社会課題に直接的・間接的に取り組んでまいりました。

私たちは様々な困難の中にあってもなお、将来にわたって信頼され選択される「四国ろうきん」になるため、昨年9月からは数年ぶりに会員

向けの「住宅ローン金利」を下げる方向で見直しましたし、今年1月からスタートした「新NISA」にもしっかりと対応させて頂くなど、私たち「四国ろうきん」は福祉金融機関として変えてはならない理念などはしっかり堅持しつつも、見直すべきは勇気を持って見直してまいります。

そして労福協の謳う「共助の輪」の拡大に向けて私たちもその一員として役割を果たしていく所存でございます。

本年も皆様にとって幸せ多い年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



【徳島地区選出理事・監事】

役職名	氏名	所属
常務理事	新居 栄 治	PHC労働組合四国支部
理 事	岡 美由紀	NTT労働組合四国総支部徳島分会
理 事	中 川 孝 文	自治労徳島県本部
監 事	宮 本 武 司	四国高速運輸労働組合

【徳島営業本部・営業店】

役職名	氏名
徳島営業本部営業本部長	新居 栄 治
徳島営業本部事務長	大久保 達 夫
徳島ブロック統括店長	丹 下 智 博
徳島ブロック副店長(阿南支店支店長)	金 泉 大 輔
徳島ローンセンター所長	梅 田 佳 宏
徳島北支店支店長	兼 松 拓 己
徳島西部ブロック統括店長	佐々木 美 紀
徳島西部ブロック副店長(池田支店支店長)	太田越 貴 久

こくみん共済 coop

こくみん共済 coop NEWS

「はたらく仲間のたすけあいとして
始まった共済を、より多くの方に届けたい」こくみん共済 coop 徳島推進本部 本部長
徳島県共済生活協同組合 理事長

大谷 竹人

新年、明けましておめでとうございます。

さて、現在の日本の大きな課題として「人口減少」と「少子高齢化」が挙げられます。日本では人口が2010年の1億2,805万人をピークに、現在は減少に転じています。内閣府「将来推計人口でみる50年後の日本」によると、2060年には8,674万人にまで減少し、ピーク時から50年間で人口が3分の2にまで減少すると予想されています。少子化の定義は、人口を維持するのに必要な合計特殊出生率（人口の増加率を示す代表的な指標のひとつで、15歳から45歳までの女性が一生のうちに出産する子どもの人数を表しています）が2.08を下回った状態のことだといわれています。

一方、高齢化の定義は人口に占める65歳以上の高齢者の割合が高まっている状態といわれます。高齢化には段階があり、総人口に占める高

齢者の割合が7%超で「高齢化社会」、14%超で「高齢社会」、21%超で「超高齢社会」といわれています。日本は1970年に「高齢化社会」へと移行し、1994年には「高齢社会」に、2007年には「超高齢社会」に突入しています。日本の高齢化は世界に先駆けて進行し、厚生労働省の「今後の高齢者人口の見通しについて」によると2025年には高齢者の割合が30%にも達すると予想されています。

人口の減少により日本国内の内需が低下し、経済規模の縮小へとつながります。企業は発展性の乏しい国内事業への資金・設備投資を控え、従業員の雇用も減少していきます。雇用機会の減少は若年齢層に経済的不安を与え、出産控えにつながります。人手不足により長時間労働が常態化し、ワーク・ライフ・バランスが悪化することで、さらに少子化が進むという悪循環につながるとも考えられます。

そんな情勢の中であっても、私たちは、こくみん共済 coopのあらゆる共済商品を推進していくことが、組合員とご家族の皆さまの人生の幸福につながることに自信と信念を持って今後も取り組んでまいります。

本年も引き続き、皆さまのご支援をいただきますようお願い申し上げます。

〈2023年度 こくみん共済 coop〈全労済〉徳島推進本部 役員体制〉

役職名	氏名	所属団体	役職名	氏名	所属団体
本部長	大谷 竹人	こくみん共済 coop 徳島推進本部	代表委員	森 琢郎	徳島県職員連合労働組合
副本部長	大久保 秀幸	とくしま生協	代表委員	岡 慎太郎	徳島県公立学校教職員組合
事務局長	乾 浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部	代表委員	久保 智矩	全日通労働組合四国支部徳島地域協議会
代表委員	宮本 武司	四国高速運輸労働組合	代表委員	田中 重彰	徳島市職員労働組合連合会
代表委員	岩生 大治	徳島バス労働組合	代表委員	橋本 浩志	徳島県高等学校教職員組合
代表委員	三木 裕子	全国一般徳島地方労働組合	代表委員	喜多 政博	徳島県教職員団体連合会
代表委員	松岡 嘉征	自治労徳島県本部	代表委員	鴻池 達也	四国電力労働組合徳島県本部
代表委員	鎌田 耕一郎	新日本電工労働組合徳島支部	代表委員	小林 大介	四国化成労働組合徳島支部
代表委員	亀田 真	徳島市交通労働組合	代表委員	柳田 洋志	日新労働組合四国工場支部
代表委員	宮本 晶子	日清紡労働組合徳島支部	代表委員	桐川 裕成	三好市職員労働組合連合会
代表委員	矢藤 寿浩	PHC労働組合 徳島地区	オブザーバー	坊野 靖仁	ジェイテクト労働組合徳島支部
代表委員	森 本 光	全徳島建設労働組合(フレッセ)			

勤労者福祉ネットワーク



2024年ごあいさつ

(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク
理事長 久 積 育 郎

新年あけましておめでとうございます。
皆様には新たな希望を持って新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、財団の諸事業に対し、特段のご支援、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

昨年は、当財団設立 25 周年の記念すべき年でありました。さまざまな記念事業を実施すると共に、財団の自己改革としてガバナンスの抜本的な強化を進めてまいりました。

おかげさまで、会員をはじめ勤労者県民の皆様のご支援、ご協力で、新たな体制の下で多くの新規事業にも取り組み、新年を迎えることができました。改めて深く感謝を申し上げます。

さて、国連はモンゴル国の提案で、2025年を2回目の『国際協同組合年』とすることを総会決議いたしました。私たちは協同組合・非営利協同セクターの一員として、世界の人々と連帯し、“協同が輝く”社会へ向け全力を挙げたいと思います。

当財団にとって、2024 年度の重点課題は、

- (1) 急速に進む少子高齢化・人口減少社会において、子育て支援、少子化対策として、
 - ①ファミサポ利用補助制度、病児病後児預かりの全県下への拡大
 - ②“結婚したい”を応援するマリッサとくしまの更なる事業拡充
 - ③赤ちゃんふれあい“いのちの誕生”と“いのちの大切さ”を体験する『赤ちゃん授業』の県内全中学校での実施

<(公財) 徳島県勤労者福祉ネットワーク役員>

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
理事長	久 積 育 郎	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	理事	新 居 栄 治	四国労働金庫徳島営業本部・本部長
副理事長	林 香与子	徳島県経営者協会・会長	〃	大 谷 竹 人	こくみん共済 coop 徳島推進本部・本部長
〃	森 本 佳 広	(公社)徳島県労働者福祉協議会・会長	〃	島 和 久	日本労働組合総連合会徳島県連合会・会長
〃	黄 田 隆 史	徳島県商工労働観光部・部長	〃	兼 松 文 子	(公社)徳島県労働者福祉協議会・常務理事
専務理事	杉 本 友 好	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	〃	加 渡 いづみ	四国大学短期大学部・教授
常務理事	石 堂 佳 子	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク	〃	佐 藤 晃 子	(株)ポチっとつながるPOTZ・代表取締役
理事	児 島 正 実	徳島県市長会・事務局長	〃	好 野 祐 司	徳島市関連労働組合連合会・会長
〃	木 下 慎 次	徳島県町村会・常務理事	〃	吉 田 益 子	NPO 法人 TICO・薬剤師
〃	小 笠 恭 彦	徳島県商工会議所連合会・専務理事	監事	武 田 勝 行	税 理 士
〃	市 原 俊 明	徳島県商工会連合会・専務理事	〃	米 澤 和 美	徳島県社会保険労務士会・顧問
〃	木 具 恵	徳島県中小企業団体中央会・専務理事	〃	真 鍋 恵美子	公 認 会 計 士 ・ 税 理 士

- ④県内全ての『学童保育』での公設民営の実現
 - (2) あわ～ず徳島の福祉サービスの拡充と会員間交流の推進による 2 万人会員の早期達成
 - (3) “どないかせな”と社会貢献にチャレンジする NPO 市民団体を支援するハートフルゆめ基金の更なる拡充と、遺贈寄付、休眠預金活用の検討
 - (4) 外国人が日本一活躍する“共生社会の徳島創造”へ向けたユニバーサルカフェ『つながり』の事業拡大
 - (5) 我が郷土が育んだ“協同組合の父”賀川豊彦の顕彰・継承へ向けた賀川豊彦記念・鳴門友愛会との包括的連携協定の締結
- などであります。

今、世界は、ウクライナ、パレスチナの戦争と貧困・差別、環境破壊など混沌とした危機的な状況にあり、日本社会も貧困と格差の拡大、さまざまなガバナンスの崩壊、人々の社会的孤立などの社会病理が大きな課題となっています。

私たちは、財団設立 25 周年を経て、新たなスタートを切ることとなります。改めて財団の役職員が全員一丸となって財団のミッションである

1. 我が郷土徳島が生んだ賀川豊彦の「友愛・互助・平和」の精神に基づき
2. 財団の基本理念である「人間の尊厳を第一に、働く者の連帯で共助・共生の福祉社会の実現」へ向け
3. 働く者と家族のライフステージに対応した「いつでも、どこでも、だれでも」が利用できる働く者の総合福祉を推進する

を共通の確認として、その実現へ向けしっかりと歩んでまいりたいと決意しています。

新年にあたりまして皆様のご健勝、ご活躍を祈念すると共に、当財団への更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

フレッセ

2024年
年頭のご挨拶

フレッセ

執行委員長 大地 均

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はフレッセの活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私たちは生活の中で最も大切な「衣・食・住」のうち「住」の生産に携わる人たちが組織しており、技能労働者としての誇りをもち、地域の方々から信頼を得て毎日仕事に励んでいます。

建設業では働き方改革の推進、適切な賃金水準の確保をはじめとする労働環境や処遇の改善が喫緊の課題であり、とりわけ深刻な建設労働者不足の解消は急務となっています。

建設労働者の減少がこのまま進行すれば、社会資本の維持管理や災害復旧の実施が困難になることで国民生活への甚大な影響が懸念されます。

こうした中、建設業における労働環境や処遇改善に向けた

内容が規定された「新・担い手三法」の成立や建設業共通の制度インフラである建設キャリアアップシステム（CCUS）の本格運用など、官民一体となって担い手確保に向けた取り組みが進められています。

建設技能者の賃金・単価の引き上げ、労働条件の改善、徳島の建設需要に応えられる技能労働者の確保、これまで受け継がれてきた日本の風土に適した在来工法の技術・技能を守り育てていく

ために、私たちの運動へのご理解をよろしくお願い申し上げます。

皆様方のご健勝とご活躍を祈念するとともに、今後ともフレッセの活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶いたします。

〈フレッセ県本部役員名簿〉

役職名	氏名
執行委員長	大地 均
副執行委員長	楠野 進
〃	高田 昌治
書記長	森本 光
財政部長	平田 孝夫
執行委員	中 敏昭
〃	秋山 威
〃	美馬 啓二
〃	坂本 健作
〃	矢野 康彦
〃	花本 和弘
〃	森本 康弘
〃	東 充宏
〃	柿本 直樹
〃	中村 仁
〃	奥尾 健
〃	中野 祐樹
〃	山伏 忠信
〃	藤本 順二
青年部長	磯村 稔
会計監査	小川 義宏
〃	谷 雅史
〃	佐々木 勝

徳島県生活協同組合連合会



新春のご挨拶

徳島県生活協同組合連合会

会長 大久保 秀幸

謹賀新年

旧年中はお世話になりました。

平素より、会員生協の皆さまには、連合会の活動にご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが5月8日に5類に移行され経済・社会活動の制限が撤廃され新たな日常がスタートしました。

しかし、3年間にも及ぶコロナ禍がもたらした影響は、3密回避や移動制限などによる「在宅勤務」や「リモート会議」などへと大きく変化しました。

また、人口構造の変化、気候変動など先行き不透明な状態がある中、ロシアのウクライナ侵攻が長期化し、円安の進行と資源エネルギーの供給不安からの価格高騰を招くとともに食品だけではなく、日用品、電気代など様々な分野で価格の高騰となり多くの人のくらしの厳しさを増していくこととなっています。

徳島県生活協同組合連合会は、農林水産業、購買、金融、共済、就労創出、福祉、医療、旅行、住宅など多岐にわたり、生活文化向上のため共通の目的をもったものが集まった組織です。

国連サミットにて2015年9月に「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され2030年までの国際社会共通の目標「持続可能な開発目標(SDGs)」を掲げています。

今こそ、各単協ではできないことでも、リモートや集まっての会議など変化してきたことをうけとめ創意工夫しながら各会員生協の組合員の声を聴き、その声を受け止め、その想いを実現していくことに努力しそれぞれの強みを柔軟に合わせることで、SDGsの目標達成に向けて取り組みくらしへの役立ち、地域になくてはならない協同組合連合会としてしっかりとお役に立てるように取り組んでまいります。

これからも社会・経済の持続可能な発展とより良いくらし実現のため皆さまの意見を受けとめ、今まで以上に連携しながら益々発展できる年にしていきましょう。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

〈徳島県生活協同組合連合会役員〉

役職名	氏名	所属単協名
会長	大久保 秀幸	生活協同組合とくしま生協
副会長	大谷 竹人	徳島県共済生活協同組合
専務理事	堺 谷 信行	生活協同組合とくしま生協
理事	野々村 拓也	徳島県学校生活協同組合
理事	乾 浩二	徳島県共済生活協同組合
理事	岸 照人	徳島健康生活協同組合
理事	小原 聡	徳島健康生活協同組合
理事	北岡 徹	生活協同組合コープ自然派しこく
理事	神田 齊宣	徳島大学生生活協同組合
理事	儀宝 正一	生活協同組合とくしま生協
監事	吉野 才治	徳島健康生活協同組合
監事	宮本 久恵	生活協同組合コープ自然派しこく
監事	島本 隆	徳島大学生生活協同組合

徳島県退職者連合

2024年
新年のご挨拶

徳島県退職者連合

会 長 杉 山 勤

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

徳島県退職者連合は、「かけがえのない平和を未来を担う若者へつなごう」をスローガンに運動を展開してきました。

新型コロナウイルス感染症は2023年5月8日から「5類感染症」に指定され、各種の行動制限は大幅に緩和されましたが、国民の社会生活や、企業の経済活動に多大な影響を与え、従来の社会規範の変更を余儀なくされました。

ロシアによるウクライナ侵攻は間もなく2年を経過しようとしており、2023年10月にはイスラエルとハマスの紛争が突発して世界情勢はさらに不安定になっています。

私たちは日本を「再び戦争をする国にさせないよう」求め続け、専守防衛を堅持し、外交交渉による紛争解決に努め、平和と民主主義を守り、地域で安心して暮らすための取組みを進めていきます。

岸田政権は発足以来の政策の不安定さ、無責任さ、不祥事の連続、政治と金の問題等から支持率が低迷し、国民生活を直撃する物価高騰に有効な対策を打ち出すこともできず、防衛費増額の財源を確保するための増税法を成立させ

た一方で唐突に所得税減税をいい始めましたが、これまでの対応から「選挙目当て」と見透かされ、直近の支持率は軒並み20%台に下落して末期の症状にあると言えます。

徳島県退職者連合は、親睦と交流を第一義に、地域で生き生きと安心して暮らせる社会の実現のため、年金、福祉政策や社会保障の充実をめざして取り組んでいます。現役労働者の皆様と力を合わせ前記したような各種課題にも取り組む決意です。

2024年もどうかよろしくお願い申し上げます。

〈徳島県退職者連合役員〉

役職名	氏 名	組 織 名
会 長	杉 山 勤	NTT労組退職者の会徳島県支部協議会
副 会 長	澁 谷 良 臣	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	近 藤 啓 治	日本郵政グループ労働組合徳島連絡協議会退職者の会
〃	八 木 由 利 子	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	高 根 研 治	UAゼンセンIKI・IKIライフクラブ徳島支部
事 務 局 長	坂 尾 直 也	徳 島 県 労 働 金 庫 退 職 者 会
事 務 局 次 長	富 田 真 由 美	徳 島 県 退 職 女 性 教 職 員 の 会
幹 事	坂 本 忠 成	NTT労組退職者の会徳島県支部協議会
〃	福 井 英 利	徳 島 県 退 職 教 職 員 協 議 会
〃	鏡 和 博	農 林 水 産 省 徳 島 退 職 者 の 会
〃	赤 松 邦 博	徳 島 バ ス 労 組 シ ニ ア 友 の 会
〃	山 藤 正 義	林 野 関 連 退 職 者 の 会 徳 島 県 支 部
〃	国 見 聖	徳 島 造 船 退 職 者 協 議 会
〃	横 川 孝 夫	全国山林労働組合徳島県本部退職者の会
〃	新 居 博 文	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	仲 田 優 晴	全日本自治体退職者会徳島県本部
〃	清 田 麻 利 子	徳 島 県 農 協 労 連 退 職 者 会
〃	益 田 英 明	徳 島 県 退 職 者 連 合 南 部 地 域 協 議 会
〃	齋 藤 英 司	徳 島 県 退 職 者 連 合 西 部 地 域 協 議 会
会 計 監 査	藤 田 末 勇	NTT労組退職者の会徳島県支部協議会
〃	内 藤 尚 則	徳 島 県 退 職 教 職 員 協 議 会

NPO法人 徳島労働安全衛生センター



新年のご挨拶

NPO法人
徳島労働安全衛生センター

理 事 長 森 本 光

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、NPO法人徳島労働安全衛生センターの活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当センターでは労働災害や職業病を未然に防止するため、労働者の安全と健康に関する調査、相談、教育、啓発事業、衛生管理者の育成などの活動に取り組んでいます。

昨年5月には、当センター発展にご尽力いただいた多くの諸先輩や関係団体のご協力とご支援により、設立20周年記念事業を開催させていただくことができました。皆様方のご理解とご協力に心より御礼を申し上げます。

また、昨年新たに定められた「徳島第14次労働災害防止推進計画」では、各重点対策として定めた取り組みにより、アウトプット指標やアウトカム指標を目指すことで労働災害による死傷者数の改善が期待されています。

第24期目となった「第一種衛生管理者養成講座」は9月から11月にかけて実施することができました。

本年も労働者の安全と健康を守るため当センターの運営に対しまして、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

〈役 員 名 簿〉

役職名	氏 名
理 事 長	森 本 光
副 理 事 長	川 口 誠 二
〃	中 川 孝 文
〃	吉 野 泰 甲
〃	鴻 池 達 也
専 務 理 事	南 礼 子
理 事	下 則 子
〃	井 内 猛
〃	亀 田 真
〃	岡 美 由 紀
〃	小 合 弘 人
〃	堺 誠 水
〃	田 村 敬 一
〃	梶 本 一 夫
〃	内 藤 照 仁
監 事	岡 本 大 治
〃	森 内 信 哉
事 務 局 長	傳 麗

NPO法人 壮 生



新年のご挨拶

NPO法人壮生

理事長 前田 すづ子

新年あけましておめでとうございます。

コロナ、インフルエンザの感染対策、防止と日々報道され4年が過ぎようとしています。

毎日、今年こそコロナの感染が終息して欲しいと願いながら新しい年を迎えています。

感染拡大を防ぐために、みなさんも自分自身でやれる事、やらなくてはならない対策をしっかりとしていきます。

日本の人口は、80歳以上が10人に1人、65歳以上の割合は29.1%で世界一、又単身で暮らす人も多く、その人たちへの生活サポートの充実を図ることが必要となっています。仕事についていた高齢者は過去最多25%以上となり、多くの高齢者が社会経済を支えています。元気な高齢者で人生を全うする為には、食事、運動、生きがいを持ち、仕事にボランティアにと新しい出会いを保ちながら残りの人生を大切に過ごして生きたいものですね。

テレビのインタビューなどで、就業している人に年齢を聞

かれ【80歳】と答えると「お若いですね」と褒められる。しかし、価値観も働き方も多様化しているなか、現役で働く80代勤労者はたくさんいる。

自分自身「老人」の箱にしまう必要はないと思う。これは健康アドバイザーさんの言葉です。私はこれを目にしたときその通りやなと思いました。高齢だから在宅で静かにいましょう、それは止め、出かける場所を見つけて人との出会いを大切にしていきたいませんか！

今日頑張れば、明日も頑張れると前向きにいきたいものです。毎日同じこと続けられる事はしあわせである。本年も高齢者の居場所、生きがいづくりをしっかりとサポートできるように頑張ってまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

<役員名簿>

役職名	氏名
理事長	前田 すづ子
副理事長	國見 聖
副理事長	村田 知江美
専務理事	元川 仁
理事	坂尾 直也
//	久積 育郎
//	東條 恭子
//	板東 喜代子
//	佐伯 雅子
監事	高須賀 雅美
//	佐々木 英志

フードバンクとくしま

「食品ゼロウェイスト」と「フードセーフティネット」をめざして

特定非営利活動法人
フードバンクとくしま

理事長 清田 麻利子

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、フードバンクとくしまの活動にご理解とご支援をいただき、心から感謝を申し上げます。

昨年フードバンクとくしまは活動を開始して10年の節目を迎え、12月には10周年の記念式典を開くことが出来ました。日頃皆様にご支援・ご協力をいただいた賜物と改めて感謝を申し上げます。

10年の間にフードバンク事業を取り巻く環境は大きく変化しました。設立当初には食材があつまらなくて苦勞をしましたが、今は企業が社会貢献として積極的に提供していただき、食品ロス削減やエシカル消費等の市民意識も変化し、フードドライブ等を通じて寄付文化も醸成されつつあります。

フードバンクとくしまは、『もったいないからありがとうへ』というキャッチコピーでスタートしましたが、設立

10周年を契機として、これからの10年に向かって、「もったいないから」ではなく、「食品ゼロウェイスト」をめざします。そして単なる「ありがとうへ」ではなく、誰もが「食」を不安なく手に入れることが出来る「フードセーフティネット」づくりとそれを通した社会的自立を目指す活動を展開して参ります。

引き続き、皆様方のご支援・ご協力をお願いして、年頭の挨拶と致します。

今年もよろしくお願いいたします。

<役員体制>

役職名	氏名	所属団体
理事長	清田 麻利子	徳島県農業協同組合職員労働組合連合会
副理事長	坂田 千代子	(株) あわわ
副理事長	川越 敏良	(特非) フードバンクとくしま
副理事長	川上 健太	(労協) ワーカーズコープ・センター事業団
副理事長	佐伯 雅子	(特非) 子ども食堂ネットワーク
理事	久積 育郎	(公財) 徳島県勤労者福祉ネットワーク
理事	上地 大三郎	女性と子どもの人権を守るエンゼルランプ
理事	高橋 芳子	ファミリーホーム高橋
理事	元川 仁	(特非) 壮生
理事	平田 雅男	みやびボランティア協会
理事	木村 豊	地域に子どもの居場所をつくるう・グループわいわい
理事	儀宝 正一	生活協同組合 とくしま生協
理事	森本 佳広	(公社) 徳島県労働者福祉協議会
理事	阿部 未晴	フードバンクとくしま阿南支所
理事	藤田 博一	フードバンクとくしま西部支所
監事	多田 強士	(有) 大輪
監事	脇田 亮	徳島県経営者協会

地域ライフサポートセンター

徳島中央ライフサポートセンター

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、徳島中央ライフサポートセンターの諸事業に格段のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当センターは、ワンストップサービスの拠点として、関係団体とのネットワークにより「暮らしなんでも無料相談」、日々の暮らしに役立つ情報の提供など地域福祉や労働者福祉の向上を目指した様々な事業を行い、地域住民はじめ県民の皆様の生活をサポートしています。

昨年の活動としては、「無料健康講座リラクゼーション・ヨガ」を10月8日(日)ふれあい健康館において、21名の参加のもと開催し、参加者全員が明日への活力を得る時間となりました。

また、恒例となりました「キウイ収穫体験祭り」は11月11日(土)佐那河内村の果樹オーナー園で開催しました。当日は、朝から小雨模様でしたが、何とか持ちこらえてくれ、スタッフ含め150名とこれまで以上に多くの方に参加をいただきました。

当日、収穫したキウイは硬くて食べられないので、果樹オーナー園の方が用意していただいた試食用キウイ

をおいしくいただきました。今年は、持ち帰りのキウイをひとり25個としましたが、昨年より全般に実が小ぶりだったのと物価高騰が影響したのか、例年以上に参加者の持ち帰る量が多く、恒例の各団体への寄付は実施出来ませんでした。

本年も、地域住民との結びつきを強め、地域から期待される「ワンストップサービス」機能の充実に努めてまいりますので、皆さまのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<徳島中央ライフサポートセンター役員>

役職名	氏名	所属団体
会長	宮本 武司	四国高速運輸労働組合
副会長	丹下 智博	四国労働金庫徳島支店
〃	乾 浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	森本 光	フ レ ッ セ
〃	杉本 友好	徳島県勤労者福祉ネットワーク
〃	谷本 智	エヌ・ティ・ティ労働組合四国総支部徳島分会
〃	賀川 健一	パナソニックエナジー労働組合徳島支部
〃	邊見 大樹	大真空労働組合徳島支部
事務局 局長	松本 光弘	専 従
理事	兼松 拓己	四国労働金庫徳島北支店
〃	佐々木 美紀	四国労働金庫鴨島支店
〃	中野 修次	徳島県職員労働組合
〃	松葉 貢生	ジェイテクト労働組合徳島支部
〃	青山 広樹	小松島市職員組合
〃	橋本 敦	吉野川市職員労働組合
〃	元川 仁	N P O 法 人 壮 生
監 事	高橋 徹	徳島市役所職員労働組合連合会
〃	前田 正年	日本郵政グループ労働組合徳島東支部

徳島西部ライフサポートセンター

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は徳島西部ライフサポートセンターの活動に対しまして、ご支援とご協力をいただきましたことに心から御礼申し上げます。

昨年は引き続きの新型コロナウイルスの感染拡大により、暮らし・働き方が大きく多様化した1年となりました。5類へと移行することで、様々な活動も新たな展開へと移行してきています。

徳島西部ライフサポートセンターにおいても、機関会議も通常の形態を取り戻しながら「ゆとり・癒しのウォーキング」等の活動も感染症対策に配慮しつつコロナ前へと戻してきました。

1年間の活動として、7月23日(日)には、夏の恒例行事である「夏休みフェスティバル」を4年ぶりに開催しました。350名が集い、アメゴのつかみ取りや抽選会を行いました。親子や家族でふれあいの時間を作っていただけたと思います。

そして、11月12日(日)には「ゆとり・癒しのウォーキング～紅葉と温泉の祖谷溪谷～」を行いました。53名が参加し、大変寒い中でのウォーキングにはなりましたが、ゴール後にはかずら橋やモノライダー、温泉などで紅葉の祖谷を

満喫していただきました。

本年も、幅広い勤労者層と地域社会に根ざす「労働と生活」をサポートする運動体として、日々の生活の中での困りごとへの法律相談や生活困窮者支援相談、若者のための就労相談等を連携して取り組みます。また、スポーツ少年団支援や着ぐるみ貸出事業も実施します。今後とも、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<徳島西部ライフサポートセンター役員>

役職名	氏名	職 場
会長	桐川 裕成	三好市職員労働組合連合会
副会長	太田 越貴久	四国労働金庫徳島西部ブロック
〃	乾 浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	佐藤 良子	P H C 労働組合徳島地区
事務局 局長	斎藤 英司	連合 徳 島 専 従
理事	南 馨	日本郵政グループ労働組合徳島西支部
〃	西内 大貴	阿波みよし農協職員労働組合
〃	尾崎 道郎	四国電力労働組合池田支部
〃	森本 光	フ レ ッ セ
〃	谷口 清美	徳島県病院局職員労働組合三好病院支部
〃	近藤 誠志	徳島県職員労働組合三好支部
〃	工藤 尚美	徳島県職員労働組合美馬支部
〃	北 健次	美馬市職員労働組合連合会
〃	柏尾 恭平	つるぎ町職員労働組合
〃	井本 泰之	三好市職員労働組合連合会
〃	松浦 英人	東みよし町職員労働組合連合会
〃	嶋原 祐貴	P H C 労働組合徳島地区
監 事	逢坂 宏和	美馬農協職員労働組合
〃	阿部 和彦	四国労働金庫労働組合徳島県支部鴨島分会

徳島南部ライフサポートセンター

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、徳島南部ライフサポートセンターの諸事業に対しまして、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度の活動として、「暮らしなんでも相談」「アルミ資源回収運動」「自動車運転免許取得特別講座」「県民と働く者のとくしまフェスタ 2023」「奨学金に関する相談ダイヤル」等、取り組んでまいりました。

毎年恒例となりました「第28回自然とふれあう健康ウォーク in 美波」を11月12日(日)竜宮公園・日和佐総合体育館で200余名の方々に参加をいただき、開催しました。天候が懸念されましたが、無事に終了することができました。

本年も微力ながら「生きがい・やりがい・働き甲斐を求める人達の為に、色々な角度や形でのサポートに努める」ことが任務であるとの認識を強く持ち、地域の方々、労働福祉団体やNPO、社会的資源などと幅広く連携しながら「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」をめざす活動に寄

与していきたいと考えます。

今後とも、ご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<徳島南部ライフサポートセンター役員>

役職名	氏名	所属団体
会長	岩佐 洋志	自治労 阿南市職労連
副会長	岡本 広宣	J P 労組 徳島南支部
〃	高石 大暉	新日本電工労組 徳島支部
〃	金泉 大輔	四国労働金庫 阿南支店
〃	乾 浩二	こくみん共済 coop 徳島推進本部
〃	森口 芳洋	フレッセ 阿南支部
〃	石堂 佳子	徳島県勤労者福祉ネットワーク
事務局 理事	益田 英明	専 従
〃	前川 和広	紙バ連合 王子新労富岡支部
〃	山西 健児	四国電労 阿南火力支部
〃	本田 英秋	倉敷紡績労組 徳島支部
〃	後藤 駿希	自治労 阿南市職労連
〃	小松 裕哉	四電ビジネス労組 阿南総合支部
〃	森北 晃示	自治労 那賀町職
〃	青木 広大	自治労 牟岐町職
〃	市塚 美由紀	全国一般 柏涛会支部
〃	川野 典昭	阿南農協 労組
〃	川野 綾	南部地協女性委員会
監事	岩佐 幹彦	新日本電工労組 徳島支部
〃	福永 史織	自治労 徳島県職

大募集中

絵画を募集します！

「県民と働く者のとくしまフェスタ」2023
「2024Syuntoふれあいファミリーデー事業」

テーマ 「未来のわたし」

【応募できる人】 徳島県内の小学生であれば誰でも応募できます。

【募集している期間】 2023年11月6日(月)～2024年2月9日(金) (必着)

【作品の素材と送付方法】

作品の用紙は、八つ切り画用紙としますが、クレヨン・絵具・鉛筆など、指定なし。
(デジタル作品・立体物などはダメです。)

募集期間内に、応募用紙を連合徳島ホームページからダウンロードして必要事項を記入し、作品裏に貼って下記まで送付してください。(※送料は各参加者でご負担ください。)

〈送り先の住所〉 〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6階 連合徳島

【賞品】 低学年の部門・高学年の部門に次の賞があります。

最優秀賞	(旅行券5万円×各部門1本ずつ)
特選	(お肉引き換え券5千円×各部門5本ずつ)
夢ふくらむで賞	(図書カード5千円×計20本)
連合徳島会長賞	(携帯型ゲーム各部門1本ずつ)
徳島県労働福祉協議会会長賞	(バーベキューコンロ+お肉引き換え券5千円各部門1本ずつ)

【展示・紹介】

受賞作品はギャラリー(徳島市万代町5丁目71-4・クレエール)に展示します。

受賞作品は、連合徳島ホームページで紹介予定です。

※上記の受賞者に2024年3月17日(日)表彰式でお渡しします。



連合徳島
ホームページ

【お問い合わせ連絡先】

連合徳島 088-655-4105

新春お年玉 プレゼント!!

問題 藤井聡○

将棋界初となる八大タイトル全冠覇を達成した将棋棋士は？
(○に当てはまる1文字をお答えください)

正解者の中から
抽選で30名様に
図書券(1,000円)を
プレゼントします。

応募方法

官製ハガキまたはFAX用紙に解答を書いて、下記あて先まで送付して下さい。その際、住所、氏名を必ずお書き下さい。

応募締切日 2024年1月末日

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1
(公社) 徳島県労働者福祉協議会
お年玉プレゼント係 FAX 088-625-5113

送付先

※記入された個人情報等はプレゼント発送以外の目的では使用しません。

NEW

こくみん Lifeサポート

「もしも」の安心だけでなく、皆さまのいつもの暮らしに、もっとたくさんの“安心”と“よかった”を。
 2023年5月、新たなサービス「こくみん Lifeサポート」のご提供を開始し、
 こくみん共済 coop がお届けする安心が大きく進化しました。
 魅力的なサービスが満載となっておりますので、ぜひご活用ください。

＼ スマホでかんたん! ご利用方法 ／

ステップ 1 アプリをインストール

上の二次元コードを読み取り、アプリをインストール後、アイコンをタップして起動!

ステップ 2 マイページ登録 (未登録の方)

「マイページはこちら」から登録を行ってください。

ステップ 3 設定完了!

マイページID・パスワードでログイン!
「こくみん Lifeサポート」からご利用いただけます。

便利がはじまる

約18万種類のサービス(※)で暮らしに“よかった”をプラス!!

マイページ登録には ①組合員番号 ②「こくみん共済 coop」へ登録されている電話番号 が必要です。

(※)「こくみん Lifeサポート/生活設計サポート」の内容です。一部、ご契約の団体によって、ご利用いただけない場合があります。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会

徳島推進本部

(徳島県共済生活協同組合)

「こくみん共済 coop」は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで、各種共済制度をご利用いただけます。

はたらくあなたの、いちばんそばに。

ろうきんは
はたらく人に
寄り添う、協同組織の
福祉金融機関。

だから、私の
メインBANK。

(四国ろうきん) の詳しい情報は各営業店にお電話で。

徳島支店	徳島市昭和町3丁目35-1	☎ (088) 623-1111
池田支店	三好市池田町サラダ1612-2	☎ (0883) 72-0399
徳島北支店	板野郡北島町中村字東開10-5	☎ (088) 698-1111
阿南支店	阿南市富岡町トノ町71-20	☎ (0884) 22-2132
鴨島支店	吉野川市鴨島町鴨島342-1	☎ (0883) 24-3113

徳島ローンセンター
徳島市中島田町1丁目11-1
☎ (088) 634-1000

徳島北ローンセンター
板野郡北島町中村字東開10-5
☎ (088) 698-1112

R 四国ろうきん

働くあなたを応援したい
761-2023-001